

標題 : 上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名への協力要請
発信番号 : 自治労発2023第1144号
発信日付 : 2023年9月19日
宛先(団体) :
宛先 : 各県本部委員長様
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご奮闘に敬意を表します。

さて、8月2日、中国電力が関西電力と共同で、「原子力発電所から出る使用済み核燃料を一時的に保管する中間貯蔵施設の建設」を明らかにしました。その後18日には上関町長が、中間貯蔵施設建設に向けた調査受け入れを表明しました。上関原発の建設が福島原発事故以降中断し建設の見通しが立たない中で、原発マネーの恩恵がなく、新たな地域振興策を求めた町長が、議会で各議員の意見聴取だけで、採決も取らず決めたものです。

中間貯蔵を受け入れれば、調査段階で年1億4000万円、建設同意後は年9億8000万円の原発関連交付金が入ると言われています。まさに原発マネーを当て込んでの誘致表明です。

上関町では今から41年前の1982年に原発建設計画が表面化して以降、長きに渡って町民は推進派と反対派に二分されてきました。今回の中間貯蔵施設建設計画により、再び町内に争いや対立が生まれています。

いま必要なことは、中間貯蔵施設の建設ではなく、原発を停止し、これ以上使用済み核燃料を作り出さない政策が必要です。

中間貯蔵施設建設への動きに対して、地元の原水爆禁止山口県民会議や上関原発を建てさせない祝島島民の会など5団体による「上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名」が提起されました。地元住民の合意もないまま、一方的に推し進められる中間貯蔵施設建設に反対する署名にぜひご協力をお願いいたします。

記

1. 要請先 中国電力株式会社 取締役社長、関西電力株式会社 取締役社長
2. 要請事項 私たちは、上関町「中間貯蔵施設」建設中止を強く求めます。
3. 呼びかけ団体 原発に反対する上関町民の会／原水爆禁止山口県民会議／上関原発を建てさせない祝島島民の会／上関の自然を守る会／原発いらん！山口ネットワーク
4. 署名集約日 2023年11月17日(金)自治労本部必着
5. 署名集約方法 各県本部で【中国電力あて】【関西電力あて】それぞれに分けて署名用紙枚数と筆数を

集約いただき、添付の署名報告用紙に記載の上、下記アドレスに報告をお願いします。
なお、署名用紙につきましては、署名用紙2種(中国電力あて、関西電力あて)に分けて、

自治労本部総合政治政策局(担当:小林連帯活動局長・橋本)あてに郵送をお願いします。

※添付署名用紙は、9/25の週に県本部に到着予定です。
6. 問い合わせ先 本部政治政策局(担当:小林連帯活動局長、橋本)

電話 03-3263-0274
メール rentai-katsudo@jichiro.gr.jp

添付ファイル：

【中国電力】2023年 上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名報告用紙.docx

【中国電力】2023年 上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名用紙.pdf

【関西電力】2023年 上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名報告用紙.docx

【関西電力】2023年 上関町「中間貯蔵施設」建設中止を求める署名用紙.pdf

各県本部署名用紙配布表.xlsx